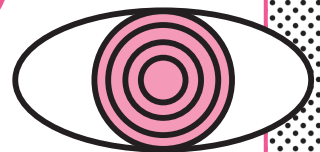




定点 観測 展

萩原
朔美

の仕事 Vol.2



2019.4.20-6.23

2019年4月20日(土) - 6月23日(日)

開館時間：9時-17時(入館は30分前まで)

休館日：水曜日 5月1日(水・祝)は開館、5月7日(火)休館

会場：3階オープンギャラリー

観覧料：無料

協力：石原康臣、小松透

Teiten

Kansoku

Ten

*Maebashi City Museum
of Literature*

Design by HIDEAKI OKADA

いつまでも、

あると思うな

親

と

我



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

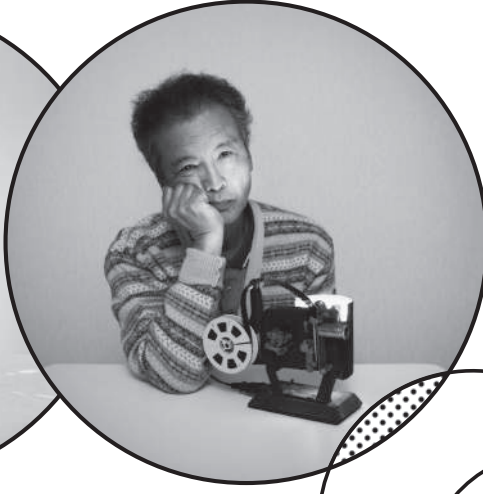
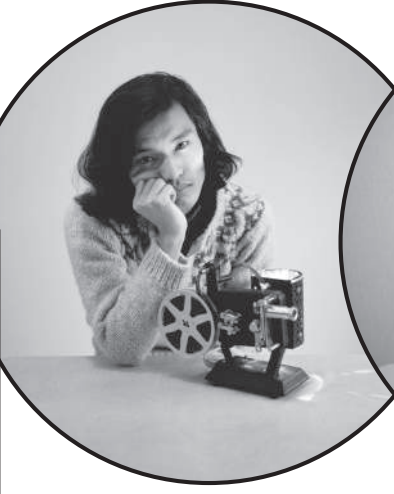
前橋文学館

いつまでも、あると思うな親と我

「わたしは定点観測写真のように、同じものを繰り返し観察することで、わずかなズレを出現させることが好きなのだ。そのズレは時間の痕跡だったり、時間の忘れ形見であったりする。変容を観察し変容の度合いを測ることに面白さを見出しているのである。変容というズレのために反復は欠かせない“仕事”なのだ。」(萩原朔美「表現するということ」『萩原朔美の仕事展 vol.1』より) 本展では、「時間を生け捕る」作品を展示し、写真から読み取れる差異や変化を楽しんでいただき、私たちの周りにも定点観測写真の素材があふれていることを紹介します。

定点観測展

萩原朔美



の仕事 Vol.2

記念イベント

◎対談 「写真の兄弟は演劇だ」
5月18日(土) 14時開演(開場13時30分)
出演：松岡和子(翻訳家)×萩原朔美(前橋文学館館長)
会場：3階ホール
定員：先着100人
入場料：400円(展示観覧券分)
*4月20日(土)午前9時より電話で受付開始(027-235-8011まで)



松岡和子



萩原朔美

◎リーディングシアター 寺山修司作「犬神」
6月23日(日) 14時開演(開場13時30分)
会場：3階ホール
定員：先着100人
入場料：400円(展示観覧券分)
*5月25日(土)午前9時より電話で受付開始 027-235-8011まで

[同時開催]

詩の未来へー「現代詩手帖」の60年ー
2019年4月27日(土)ー6月30日(日)
会場：前橋文学館2階展示室
観覧料：一般400円(朔太郎展示室もご覧になれます。)高校生以下無料
障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名無料

[お知らせ]

◎第47回朔太郎忌「猫町観光案内」5月11日(土)14時開演
会場：前橋テルサ2階ホール/チケット500円
対談：島田雅彦×松浦寿輝
リーディングシアター：出演 町田康、柳沢三千代、美斉津恵友ほか
◎国際寺山修司学会 第24回初夏大会 6月22日(土)13時開演
参加費：1,000円(どなたでもご参加いただけます)

[アーツ前橋展覧会情報]
やなぎみわ展 神話機械
2019年4月19日(金)ー6月23日(日)
TEL027-230-1144
<https://www.artsmaebashi.jp/>



◎アクセス
電車：JR前橋駅から徒歩20分/上毛電鉄中央前橋駅から徒歩5分
自動車：関越自動車道前橋ICから車で15分
※広瀬川サンワパーキング(市営パーク城東)のご利用に際しては、駐車券に割引処理をいたします。

萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち
前橋文学館

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目12-10
Tel.027-235-8011 Fax.027-235-8512
<http://www.maebashibungakukan.jp/>